

## 第75回抗がん剤研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2015年5月21日(木) 19:00～21:20

開催場所： 大宮法科大学院大学ビル 2階講堂

講演： 「抗がん薬治療における副作用対策と薬剤師の関わり」

がん研有明病院 薬剤部 副薬剤部長 鈴木 賢一 先生

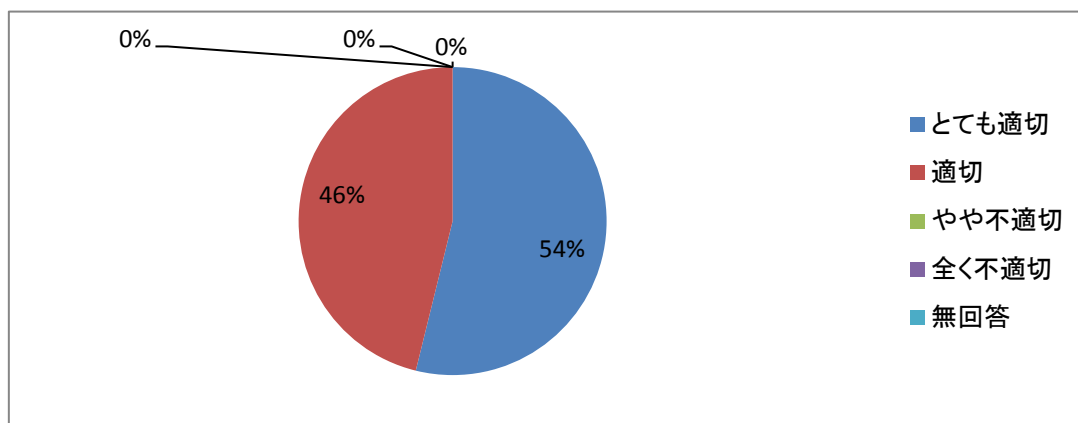
総合評点
3.4
(4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
113	104	92%	25

評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

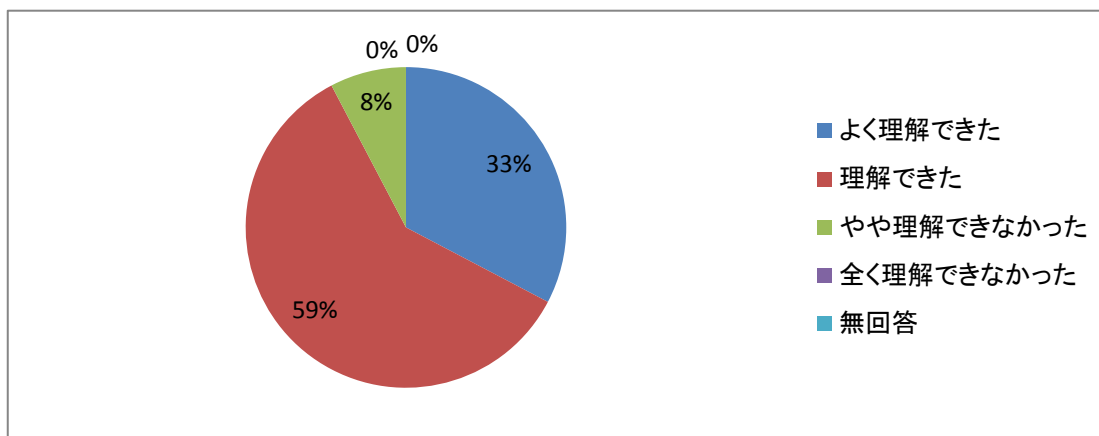
### 1. 講演テーマについて

1	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	56	48	0	0	0	3.5



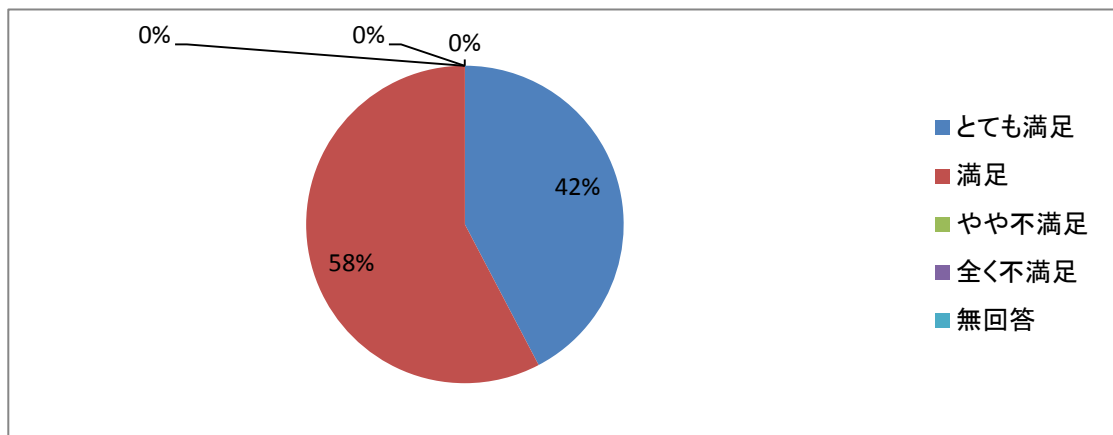
### 2. 講演内容について

2	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	34	62	8	0	0	3.3



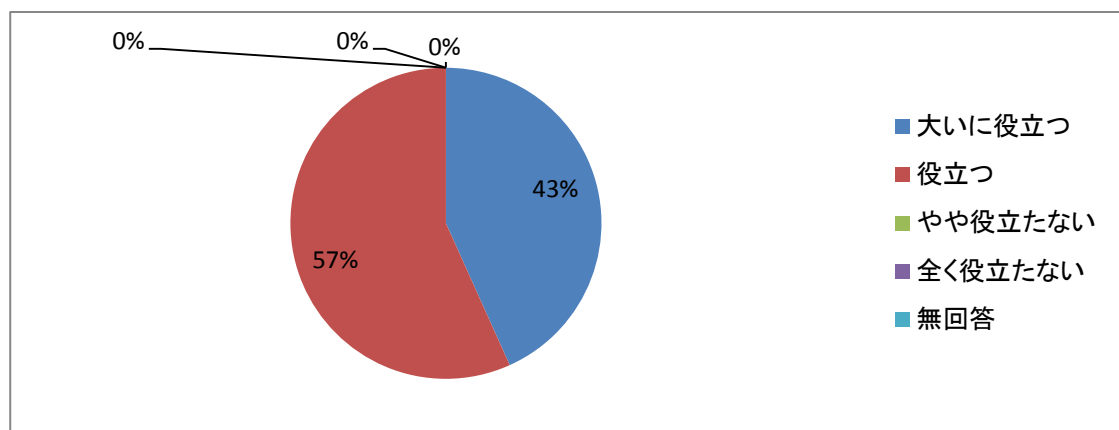
### 3. 本研修会の印象について

3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	44	60	0	0	0	3.4



#### 4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
	45	59	0	0	0	3.4



### アンケート意見（25枚）

#### 2. 講演テーマについて

自分の知識や経験不足のためやや理解できなかった

1

#### 4. 本研修会で学び今後の業務に役立つか

抗がん剤の取り扱いがないためやや役立たない

1

#### 5. 今後取り上げてほしいテーマ

胃がん	2
大腸がん	1
膵臓がん	1
舌がん	1
頭頸部がん	1
泌尿器がん	1
悪性リンパ腫	1
疼痛コントロール	1
救急	1
放射線治療	1
ER	1
抗がん剤	1
抗がん剤のそれぞれの性質	1
がんと栄養	1
臨床試験データの読み取り方	1
大腸がんの副作用マネジメント	1
血液領域	1
症例を通して処方立案までの考え方など	1

オンコロジーエマージェンシーについて	1
<b>6. 本研修会で気づいたこと・質問・希望</b>	
肺がん化学療法での分子標的薬、またS、E対策についてまとめることができたので勉強になった	1
ゲフィチニブの副作用である間質性肺炎について患者にあえて現実的なリスクを伝えることで、早期発見につなげるという話を聞いたので今後に活かせたらと思う	1
パロノセトロンが悪心嘔吐に有効であると分かった	1
これからの制吐薬は個別化していくという点が最も印象に残った	1
新薬の多い分野であり参考になった	1
臨床の現場における具体的な話が聞けてよかった	2
プレゼンテーションが上手で非常に聞いていて心地よいもので、すっと理解できた	1
大変勉強になった	3
冷房が強かった	1